

●第46回文化財 防火デー



尾県郷土資料館では、毎年、文化財防火デーに防災訓練を行っています

一月二十六日は、「文化財防火デー」です。

昭和二十四年一月二十六日、法隆寺の金堂壁画を火災により焼失しました。以後、国ではこの日を「文化財防火デー」と定めて、火災や震災その他の災害から文化財を守るため、全国的に文化財防火運動を展開してきました。

本市にも、およそ七十もの指定文化財があります。この貴重な財産を後世に残すため、市民一人ひとりが文化財愛護の心を持って大切に守っていきましょう。



●地震防災講演会



熱心に講演を聞く消防関係者

都留市消防本部と都留市消防団は、十一月二十五日に、県立富士女性センターにおいて、地震防災講演会を開催しました。

この講演会には、消防職員と幹部消防団員を始め、都留市消防委員会の委員および市の防災担当など、約一二〇名が出席しました。

講師は、兵庫県西宮市消防団鳴尾東分団の現職部長である岡田和泰氏で、平成七年一月に発生した阪神淡路大震災の際に消防団員として消防団活動に従事した貴重な体験談をもとに、地震発生直後における消火活動および救助活動また、復旧活動などについて、ビデオとスライドを用いての講演が行われました。

地域防災の中核として、各種災害への対応が期待される消防関係者は、大規模地震の恐ろしさを改めて痛感し、今後の消防防災活動への対応強化について、新たな決意をしました。

ネイチャーセンター ガイド (23)

●1階展示フロアでは…

常設展【ケナフって、なあに?】

ケナフの一から十までを全て皆さんに展示にてお伝えします。畑を耕し、種を植え、草取りをし、刈り入れから紙づくりまでを展示にしてみました。

いろんな人の思いが、体験がつまっています。いろいろと学芸員に聞いてみてね!



気まぐれなムササビくん

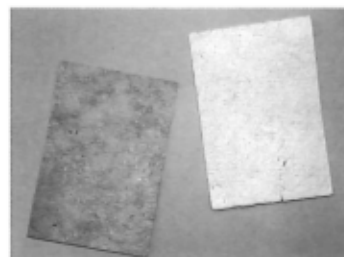
●フィールドでは…

昨年の11月広報で紹介したムササビタワーの「引っ越しばかりするムササビ」。11月28日(日)ムササビタワーの巣箱に帰ってきているのを確認しました。その行動を観察したところ、100mの大滑空をみせてくれました。あまりのすばらしさに声も出なかったことを思い出します。感動です。

また、どこかへいっちゃうのかな?

連絡・問合せ 都留いきものふれあいの里
ネイチャーセンター ☎(45) 6222

1月の風の冷たさ、雪のあたたかさ、落ち葉のふわふわした感じ、静まりかえった森、こんなことに冬を感じさせられます。実は雪の中であたたかいんだよね。知ってた?もう知ってるかな。雪が降ったら、手をいれてみてね!どれだけ入れていられるかな?

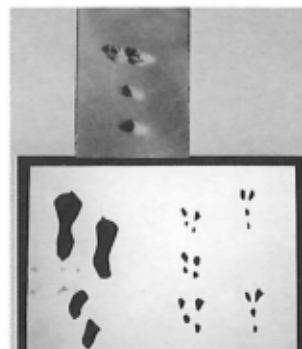


ケナフからハガキづくり

●2階展示フロアでは…

【アニマルトラッキング〜足跡からの犯人さがし〜】

雪の上や泥の地面の上にたくさんの足跡がついている。実際に動物たちに出会えなくても観察できる方法が「足跡からの犯人さがし」なんです。



何の動物の足跡でしょうか?
答えはネイチャーセンターへ
見に来てね!